



2023.

10.10 火 ▶ 12.9 土

開館時間：午前9時30分～午後4時30分（入館は午後4時まで）  
休館日：日曜日、祝日（但し11月3日金、11月19日日は開館）

関西学院大学博物館（西宮上ヶ原キャンパス時計台）  
（阪急今津線「甲東園」もしくは「仁川」駅より徒歩15分、または「甲東園」駅より阪急バス5分「関西学院前」下車）  
〈入館無料〉

後援：NPO法人向日庵、西宮市

写真：『文学部卒業記念アルバム』1939年

The Book of Teaより茶の葉の紋  
背景：芹沢銈介作「和紙の漉場」部分（『紙漉村旅日記』明治書房、1944年、折込地図）NPO法人向日庵所蔵

# 寿岳 文章展

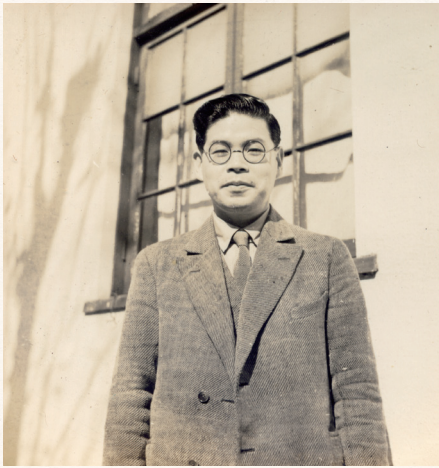
Jugaku Bunsho



— 領域なき探究：  
英文学、民芸、和紙研究 —



関西学院大学博物館  
〒662-8501 西宮市上ヶ原一丁目1-155  
TEL 0798-54-6054 FAX 0798-54-6462  
<https://www.kwansei.ac.jp/museum>



寿岳文章  
『関西学院文学部英文科卒業記念アルバム』 1941年



『日本の紙』寿岳文章(著) 靖文社  
左:初版1944年 右:3版1947年個人蔵



『神曲』ダンテ・アリギエーリ(著)  
寿岳文章(訳) 集英社1987年個人蔵



『寿岳文章書誌』  
大久保久雄、笠原勝朗(共編)  
寿岳文章書誌刊行会 1985年



『キルヤム・ブレイク書誌』寿岳文章(編)  
ぐろりあ・そさえて1929年

# 寿岳文章展

—領域なき探究：英文学、民芸、和紙研究—

関西学院が生んだ著名な文化人の一人、寿岳文章(1900-1992)は専門分野にこだわらず、さまざまな研究をおこないました。彼は英国のロマン派詩人ウィリアム・ブレイクを研究した昭和を代表する英文学者であり、英国から日本に書誌学を導入した第一人者でもありました。また衰退する手漉紙の価値を訴え正倉院の和紙調査を率いた和紙研究者、世界的に評価が高い私家版「向日庵本」を出す書物工芸家、出版者という顔もありました。このような多岐にわたる活動の第一歩は、関西学院からはじまります。

真言宗の寺に生まれた寿岳は、仏教徒であり続けながら1919年に関西学院高等学部文科英文学科へ進みます。ここで出会った教員や書物を通じて卒業論文のテーマにブレイクを選んだことが英文学者への道を拓きました。彼の文学研究には仏門に生まれてキリスト教主義教育を受けた宗教的背景があり、その宗教観は1977年に読売文学賞を受賞したダンテ『神曲』の翻訳に色濃くあらわれています。また卒業論文をきっかけに、ほどなく民芸運動を創始することになる柳宗悦(1889-1961)とも親しくなりました。その後、書物の工芸性についても柳と共鳴して民芸運動に参画し、とりわけ和紙研究に没頭しました。

1932年から教員として関西学院に戻った寿岳は、同僚と協働し研究教育に寄与します。戦時下に教員という立場で学生を戦場に送り出さなければならなかったことは、悲痛な思いとして寿岳の心に残り続け、戦後は反戦を信条とする平和主義者としてジャーナリズムでも健筆をふるいました。

昨今、寿岳の全業績を検証する研究が活発におこなわれています。本展では寿岳の大きな広がりを見せる研究活動について、関西学院での諸活動とのつながりを強調しつつ、彼が手がけた書籍や日記、書簡などの資料から再評価します。ぜひ大学博物館で寿岳の「領域なき探究」の軌跡をご覧ください。

## 【開催記念講演会】

※申込不要、聴講無料

### 「寿岳文章—知識人の肖像—」

講師：中島 俊郎 氏

(甲南大学名誉教授、日本ヴィクトリア朝文化研究学会  
会長、NPO法人向日庵理事)

日時：2023年10月20日(金) 13:30～15:00

会場：西宮上ヶ原キャンパス  
大学図書館ホール(地下1階)

## 【関連イベント】

※申込不要、聴講無料

### ◇第55回関西学院史研究会

#### 「戦間期(1919-39)前半における関西学院—「恒久平和」運動と英文学教育・研究—」

講師：井上琢智 氏

(元関西学院大学学長、元経済学部教授)

日時：2023年11月7日(火) 13:20～15:00

会場：西宮上ヶ原キャンパス  
大学図書館ホール(地下1階)

### ◇第56回関西学院史研究会

#### 「寿岳文章の仕事：民芸運動への貢献を中心に」

講師：神田 健次 氏

(関西学院大学名誉教授(元神学部教授)、  
学院史編纂室顧問)

日時：2023年12月1日(金) 11:00～12:40

会場：西宮上ヶ原キャンパス  
大学図書館ホール(地下1階)

### ◇休館日

日曜日・祝日(但し11月3日(金)、11月19日(日)は開館)

※詳しいスケジュールは、関西学院大学博物館ウェブサイトでお知らせしています。

### ◇開館時間

9:30～16:30 (入館は16:00まで)

### ◇入館無料

### ◇交通案内

電車 阪急電鉄「甲東園」駅または「仁川」駅下車 徒歩約15分

バス ・阪急電鉄「甲東園」駅から約5分「関西学院前」下車

・JR「西宮」駅から約20分「関西学院前」下車



関西学院大学博物館

〒662-8501 西宮市上ヶ原一番町1-155

TEL 0798-54-6054 FAX 0798-54-6462

https://www.kwansei.ac.jp/museum